一般社団法人日本太陽エネルギー学会 2024 年度(令和6年度)事業報告

自:2024年4月1日

至:2025年3月31日

1. 第14回定時社員総会

期日:2024年5月29日(水)

会場:東京理科大学森戸記念館第1フォーラムにてオン

ライン会議を併用して開催した.

議事: すべての議案について異議無く承認された.

- (1) 2023 年度(令和4年度)事業報告並びに決算報告, 剰余金処分の件, 会計監査報告の承認に関する件
- (2) 2024 年度(令和5年度)事業計画並びに予算案の承認 に関する件
- (3) 団体会員・学生会員会費改定の件
- (4) 法人8期役員選出の件
- (5) 表彰 担当:表彰委員会(委員長:若尾真治) 次の方々に各学会賞を贈り表彰した.(敬称略)
- 1) 2023 年度 功労賞 光田憲朗(三菱電機株式会社)
- 2) 2023 年度 最優秀論文賞・太和田賞

標題「太陽電池モジュール/ストリングと大地の間の等 価回路の提案」 掲載号 Vol. 49, No. 2 (274 号)

加藤和彦(産業技術総合研究所)

3) 2023 年度 論文賞

標題「太陽電池における熱暴走現象のシャントスポット径収縮停止メカニズム」

掲載号 Vol. 49, No. 1(273 号)

河村龍太, 南野郁夫(宇部工業高等専門学校) 村井和弥(元宇部工業高等専門学校)

4) 2023 年度 論文賞

標題「30年以上使用の体育館における太陽熱利用システムの運用と性能およびエクセルギー評価」

掲載号 Vol. 49, No. 2(274 号)

宋 城基 (広島工業大学), 伊澤康一 (福山大学)

5) 2023 年度 奨励賞(一般部門) 1編

標題「大容量蓄電池や昼間運転ヒートポンプ給湯機を 搭載したエネルギー自給住宅の分析」

藤本卓也(大和ハウス工業株式会社)

6) 2023 年度 奨励賞(学生部門) 11 編

標題「全天空画像からの1 および2 方向の雲の流れ方 向判定法の提案」 脇坂 颯(豊橋技術科学大学) 標題「Fe/N/C型非白金系酸素還元触媒炭素担体への窒素 原子ドープによる酸素還元能への影響」

和田悠希(東京工業高等専門学校)

標題「太陽集熱による Zn と H2O を用いた水素生成及び ZnO の還元サイクルに関する研究」

島田健太(日本大学)

標題「GIS を用いた PV 向けの人工林の樹齢を考慮した

適地検討」 高橋沙里(福井大学)標題「PV 大量導入時の基幹系統における系統用蓄電池 の混雑緩和効果に関する分析」

加藤大樹(早稲田大学)

標題「多点測定可能な I V カーブ測定機を用いた有機 薄膜太陽電池の特性評価」

濵 健斗(公立諏訪東京理科大学)

標題「光透過型有機薄膜太陽電池を用いたオイル産生藻 類培養の検討」 二木達朗(公立諏訪東京理科大学) 標題「太陽光発電・蓄電池・電気自動車を連携させたZ EH住宅の実証 数値シミュレーションによる電気の 自給自足可能性についての検討」

佐藤 廉(前橋工科大学)

標題「光透過型真空断熱材の圧力上昇を抑制する製造プロセスに関する検討」 宮田天和(北海道大学)標題「強化学習による一軸追尾両面 PV アレイの角度制御特性」

Andrea Burciaga Jimenez(長岡技術科学大学)

7) 2023 年度 若手研究発表会奨励賞 3 編

標題「太陽光発電及び電力需要の予測と電力需給結果の 関係性について」 佐藤聖史(東京大学大学院)標題「太陽光発電・蓄電池・電気自動車を連携させた ZEH 住宅の実証 モデル住宅を対象とした数値シミュレ ーションによる検討」佐藤 廉(前橋工科大学大学院) 標題「n-BaSi2 膜のデバイス応用に向けた正孔輸送層の 探索」 青貫 翔(筑波大学大学院)

2. 理事会

第85回理事会 2024年5月29日

第86回理事会 2024年7月12日

第87回理事会 2024年9月9日

第88回理事会 2024年11月1日

第89回理事会 2025年1月9日

第90回理事会 2025年1月30日(メール審議)

第 91 回理事会 2025 年 3 月 10 日 第 92 回理事会 2025 年 5 月 13 日

3. 各種委員会活動

- 3.1 事業委員会 (委員長: 佐川耕平)
- (1)「電気自動車・燃料電池車・ソーラーカー製作講習会 エコカー開発を担う人材の増強を目指すー」

2025 年 2月22日東海大学品川キャンパス オンライン 併用開催 参加者: 282名

3.2 広報委員会(委員長:桶真一郎)

- (1)「第 19 回再生可能エネルギー世界展示会」(協賛) 2025 年 1 月 29 日~1 月 31 日 東京ビックサイト アカデミックコーナーに出展し研究発表会や出版物の 紹介・無償配布を行った.
- (2) 一般用・会員専用 HP について適宜更新を行った. HP に団体会員向け専用バナーを掲載した.
- 3.3 学会誌編集委員会(委員長: 吉永美香)
- (1) 学会誌「Journal of Japan Solar Energy Society (太陽エネルギー)」発刊

Vol. 50, No. 3 281 号 2023 年 5 月 (104 頁)

Vol. 50, No. 4 282 号 2023 年 7 月 (108 頁)

Vol. 50, No. 5 283 号 2023 年 9 月 (102 頁)

Vol. 50, No. 6 284号 2023年11月 (102頁)

Vol. 51, No. 1 285 号 2024 年 1 月 (110 頁)

Vol. 51, No. 2 286号 2024年 3月 (102頁) 以上、通巻 281号から 286号を発行した.

- (2) 研究論文・技術報告は15編を掲載した.
- (3) 太陽光発電部会の講演要旨,各部会対応の学会誌特集記事を掲載した.
- (4) Vol. 51, No. 1 285 号から,表紙デザインを更新した. 表紙デザインは公募により応募件数 22 作品の中から選 定した.
- 3.4 研究発表会運営委員会(委員長:加藤和彦)
- (1) 2024 年度日本太陽エネルギー学会研究発表会を以下のとおり開催した.

開催日:2024年11月2日(十)~3日(日)

会場: 札幌立大学(札幌市)

参加登録者数:160名 一般講演論文:102件 見学会:2024年11月1日(金) 参加者27名 石狩市厚田支所/石狩市工業団地(バイオマス発電所/風力発電所/データセンター)

3.5 学会活性化委員会(委員長:植田 譲)

若手研究者に自由な発表の場を提供することを目的として第5回若手研究発表会を以下のとおり開催した. 2024年7月31日(水)オンライン開催参加者22名6名の発表者の中から若手研究発表会奨励賞を1名に授与した.(各賞受賞者は別掲)

3.6 **表彰委員会**(委員長:太田 勇)

(1) 2024 年度の奨励賞は一般部門 6 件, 学生部門 42 件の申請に対して以下の通り推薦した.

奨励賞(一般部門)に3名(内1名を谷辰夫奨励賞(一般部門))を推薦し承認された.

に推薦し承認された.

奨励賞(学生部門)に9名(内1名を谷辰夫奨励賞(学生部門))を推薦し承認された.

(2) 功労賞は1名を推薦し承認された.

- (3) 論文賞については対象論文が6件あったが、2024年度の論文賞については該当なしとした.
- (4) 学会賞(技術部門)に1件の応募があり、学会賞にふさわしい内容として推薦し承認された.

(各賞受賞者は別掲)

3.7 国際交流委員会(委員長:松原弘直)

- (1) KSES との交流として 2024 年 JSES 研究発表会に KSES 会長・副会長を招待し、会長に招待講演をいただいた。
- 3.8 学会規程委員会(委員長:岡島敬一)
- (1) 谷辰夫基金として 10,000 千円の寄付をいただき,学 会賞,論文賞,奨励賞の中に谷辰夫賞を新設するよう表彰 規程を改定した.

3.9 教育委員会(委員長:大竹秀明)

- (1) 学習・教育用ライブラリーとして「入門編 建築1: ゼロエネルギー建築とは」を 2024 年 6 月に,「入門編 建築3:ゼロ・エネルギー住宅実現の要点」を 2025 年 2 月に公開した。
- (2) 研究室紹介として「東京農工大学 秋澤研究室」を 2025年2月に公開した.
- 3.10 設立50周年記念事業準備委員会(委員長:加藤和彦)
- (1) JSES は 2025 年 5 月に設立 50 周年を迎えるため, 50 周年を記念した事業の準備委員会を 7 月に組織した.
- 3.11 脱炭素社会推進会議(担当理事:太田 勇)
- (1) 定例会議へ参加した.

4. 部会活動

- 4.1 太陽熱部会(部会長:原 人志)
- (1) 第 19 回再生可能エネルギー世界展示会&フォーラム における太陽熱分野に関する企画運営協力 (2025 年 1 月 21 日/オンライン)
- (2) 「産業用および大規模太陽熱利用に関する勉強会」を 3回開催した.
- (3) ソーラー建築ガイドブックへの編集協力.
- 4.2 太陽光発電部会(部会長:宮本裕介)
- (1) 第 37 回セミナー「太陽光発電と電磁波・電磁界に関するセミナー」2024 年 8 月 28 日早稲田大学西早稲田キャンパス/オンライン併用開催 参加者:57 名
- (2) 第 38 回セミナー 気象・環境セミナー「気候予測・ 再解析データ」

2024年11月8日オンライン開催 参加者:43名

(3) 第39回セミナー「太陽光発電システム上の積雪の課題」

2024年12月6日オンライン開催 参加者:51名

- (4) 学会誌の特集記事として「太陽光発電設備の安全性向上のための設計・施工ガイドライン策定にかかる実証実験」特集を282号に企画した.
- (5) 学会誌の特集記事として「太陽光発電と電磁波・電磁 界に関するセミナー」284号に企画した.
- (6) 学会誌の特集記事として気象環境セミナー「気候予

測・再解析データ」を285号に企画した.

- (7) 学会誌の特集記事として「太陽光発電システム上の積雪の課題」を286号に企画した。
- 4.3 光化学・バイオマス部会(部会長:渡邊康之)
- (1) 学会誌の特集記事として「再生可能エネルギーを促進する蓄電システム」を 284 号に企画した.
- 4.4 ソーラー建築部会(部会長:太田 勇)
- (1) ソーラー建築に特化したガイドブック作成と講座立ち上げを企画し、出版に向けた準備を継続している。
- (2) 学会誌の特集記事として「環境評価とホールライフカーボン評価の拡がり」を281号に企画した。
- 4.5 風力・水力部会(部会長:吉田茂雄)
- (1) 風力・水力部会 道北見学会(北海道北部風力送電施設,ユーラスエナジー・浜崎ウィンドファーム,日本原子力研究開発機構・幌内深地層研究センター)
 - CIREn 洋上風力分科会との共催 2024 年 12 月 19 日 参加者 10 名
- 4.6 100%再生可能エネルギー部会(部会長: 秋澤 淳)
- (1) 日本機械学会「新☆エネルギーコンテスト」への協力
- (2) 研究発表会におけるオーガナイズドセッション 2024年11月3日 札幌市立大学 参加者約60名 地域脱炭素部会と共催
- (3) 見学会 富山県黒部市YKK グループ「パッシブタウン」および「I-TOWN」 2024年11月8日 参加者7名
- 4.7 地域脱炭素部会(部会長:伊髙健治)
- (1) 地域脱炭素部会 設立記念講演会 2024年8月27日 東京理科大学森戸記念館 参加者34名
- (2) 大潟村におけるもみ殻を燃料とした面的再エネ熱供給システム見学会

2024年10月1日~2日 参加者13名

(3) 研究発表会におけるオーガナイズドセッション

2024年11月3日 札幌市立大学 参加者約60名 100%再生可能エネルギー部会と共催

- 5. 関西支部の活動(支部長:伊藤省吾)
- (1) 幹事会

第1回幹事会: 2024年4月19日 第2回幹事会: 2024年7月26日 第3回幹事会: 2025年1月16日

- (2) 見学会 大阪ガス株式会社 大阪ガス実験集合住宅 『NEXT21』 2024年9月27日 参加者21名
- (3) 研究室探訪 近畿大学 和歌山キャンパス 2024年10月23日 参加者12名
- (4) 2024 年度関西支部シンポジウム 「大阪万博でアピールする環境・エネルギー技術」2024 年 12 月 4 日 大阪公立大学 文化交流センター 参加者:31 名
- (5) 学会誌の特集記事として「カーボンニュートラルに向けた社会動向と技術開発」を281号に企画した.

6. 会員推移

今年度の会員数推移は下記の通りとなった.

- ・当期(2024年度)新入会員個人会員27名, 学生会員46名,シニア会員3名
- ・2025年4月1日の会員数(2024年4月1日比)

終身会員	17名	(± 0)
個人会員	419名	$(\triangle 28)$
学生会員	66名	(+23)
シニア会員	44名	(+14)
合計	537 名	(+ 9)

学校会員 1 校 団体会員 29 団体 (△3)

2024年(令和6年)度一般会計収支報告

自:2024年4月 1日

至:2025年3月31日

収入の部

(単位:円)

料 日 子 第 実 績 R/A B (%) (A:3成) 前年度機越金 1,979,724 1,979,724 100.08 会費 団体 4,800,000 4,733,332 98.68	収入の部					(単位:円)
前年度離越金 1,979,724 1,979,724 100.08 0	科目	予算	実 績	B/A	増減	備考
会費		А	В	(%)	(▲:減)	
団体	前年度繰越金	1,979,724	1,979,724	100.0%	0	
例人 5,544,000 5,494,800 99.18	会費					
シニア 218.400 203.600 93.28 ▲ 14,800 シニア170,000, 終身33,600 学校 10,000 10,000 100.08 0 1校 少生 0 0 0 1校 少会金 270,000 222,000 82.28 ▲ 48,000 90人目標に対して16人未達(74名) (小計) 10,842,400 10,663,732 98.48 ▲ 178,668 季生 学会誌成告掲載料 471,600 528,200 112.0% ★ 94,093 定期購読・バラ売り 学会誌成告掲載料 471,600 528,200 112.0% ★ 94,093 定期購読・バラ売り 養文積數模 1,946,014 1,918,521 98.68 ★ 27,493 ★ 91,000 参加者165名(昨年から5名増) 展交会教費 2,200,000 2,109,000 95.98 ★ 91,000 参加者165名(昨年から5名増) 展立 助成金 100,000 46.200 82.5% ★ 98,000 動文集, 技別り 新音・部会等 66,000 46.200 82.5% ★ 67,400 サン部会3回321,000, 地域脱炭素部会222,000 房面支部 160,000 76.059 47.5% ★ 83,941 シンボジウム参加費76,000, 利息59 <	団体	4,800,000	4,733,332	98.6%	▲ 66,668	2社退会,2社途中入会
学校 10,000 10,000 10,000 0 10,005 0 1校	個人	5,544,000	5,494,800	99.1%	▲ 49,200	4人分未達
学生 0 0 0 0 10,842,400 270,000 222,000 82.2% ▲ 48,000 90人目標に対して16人未達(74名)	シニア	218,400	203,600	93.2%	▲ 14,800	シニア170,000, 終身33,600
入会金	学校	10,000	10,000	100.0%	0	1校
(小計) 10,842,400 10,663,732 98.48 ▲ 178,668 学会誌 学会誌購談料 374,414 280,321 74.9% ▲ 94,093 定期購談・バラ売り 学会誌広告掲載料 471,600 528,200 112.0% 56,600 2023年分の未収金を含む 論文掲載料他 1,100,000 1,110,000 100.9% 10,000 目標20編に対して論文数16編 (小計) 1,946,014 1,918,521 98.6% ▲ 27,493 研究発表会 登録費 2,200,000 2,109,000 95.9% A 91,000 参加者165名(昨年から5名増) 見完会・懇親会他 340,000 373,400 109.8% 33,400 見完会24名、懇親会55名 論文集・展示・広告 56,000 46,200 82.5% ▲ 9,800 論文集,抜刷り 協賛金・助成金 100,000 100,000 100.0% の 助成金(札幌市立大学) (小計) 2,696,000 76,059 47.5% ▲ 67,400 各種事業・部会等 部会セミナー・講演会 960,000 76,059 47.5% A 83,941 シンボジウム参加費76,000,利息59 関西支部 160,000 76,059 47.5% 202,276 第20,276 第20,276 第20,276 第20,276 第20,276 第20,000 1,450,335 84.1% ▲ 274,665 権収入 著作権料・利息等 10,000 42,231 422.3% 32,231 著作権料・35,408 受取利息・6,823 総会懇親会他 150,000 54,000 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	学生	0	0		0	
学会誌	入会金	270,000	222,000	82.2%	▲ 48,000	90人目標に対して16人未達(74名)
学会誌賺読料 374,414 280,321 74.9%	(小計)	10,842,400	10,663,732	98.4%	▲ 178,668	
学会誌広告掲載料 471,600 528,200 112.0% 10,000 1,110,000 1,110,000 1,110,000 1,110,000 100.9% 10,000 目標20編に対して論文数16編 (小計) 1,946,014 1,918,521 98.6% ▲ 27,493	学会誌					
論文掲載料他 (小計) 1,946,014 1,918,521 98.6% ▲ 27,493 研究発表会 登録費 2,200,000 2,109,000 95.9% ▲ 91,000 参加者165名 (昨年から5名増) 見学会・懇親会他 340,000 100,000 100,000 見学会24名、懇親会55名 論文集・展示・広告 56,000 46,200 82.5% ▲ 9,800 論文集、技刷り 助成金(小計) 2,696,000 2,628,600 97.5% ▲ 67,400 各種事業・部会等 部会セミナー・講演会 960,000 572,000 59.6% ▲ 388,000 100% 下6,059 47.5% 人の他出版物 5,000 0 1,450,335 84.1% ▲ 274,665 和文集・核制・利息等 10,000 42,231 422.3% 著作権料・利息等 10,000 1,450,335 84.1% ▲ 274,665 本文化社工、	学会誌購読料	374,414	280,321	74.9%	▲ 94,093	定期購読・バラ売り
(小計) 1,946,014 1,918,521 98.6% ▲ 27,493 研究発表会 登録費 2,200,000 2,109,000 95.9%	学会誌広告掲載料	471,600	528,200	112.0%	56,600	2023年分の未収金を含む
研究発表会 登録費 2,200,000 2,109,000 95.9% ▲ 91,000 参加者165名 (昨年から5名増) 見学会・懇親会他 340,000 109.8% 33,400 見学会24名、懇親会55名 論文集・展示・広告 56,000 46,200 100.0% 0 助成金 (札幌市立大学) 各種事業・部会等 部会せまナー・講演会 960,000 76,059 47.5% ▲ 83,941 ソーラーカー講習会 600,000 802,276 133.7% 202,276 その他出版物 5,000 0 0 0.0% ▲ 5,000 (小計) 1,725,000 1,450,335 84.1% ▲ 274,665 雑収入 著作権料・利息等 10,000 42,231 422.3% 終会懇親会他 150,000 54,000 200,000 育付金 0 10,000,000 (小計) 360,000 10,296,231 2860.1% 9,936,231 当年度収入計 17,569,414 26,957,419 153.4% 9,388,005	論文掲載料他	1,100,000	1,110,000	100.9%	10,000	目標20編に対して論文数16編
登録費 2,200,000 2,109,000 95.9% ▲ 91,000 参加者165名(昨年から5名増) 109.8% 33,400 見学会・懇親会他 論文集・展示・広告 56,000 46,200 82.5% ▲ 9,800 論文集、抜刷り 助成金 100,000 100,000 100.0%	(小計)	1,946,014	1,918,521	98.6%	▲ 27,493	
見学会・懇親会他 340,000 373,400 109.8% 33,400 見学会24名、懇親会55名 論文集・展示・広告 56,000 46,200 82.5% ▲ 9,800 論文集、抜刷り が関係を・助成金 100,000 100,000 100.0%	研究発表会					
論文集・展示・広告 協賛金・助成金 (小計) 2,696,000 2,628,600 97.5% ▲ 67,400 各種事業・部会等 部会セミナー・講演会 960,000 76,059 47.5% ▲ 83,941 ソーラーカー講習会 600,000 802,276 133.7% 202,276 講習会719,776 広告82,500 (小計) 1,725,000 1,450,335 84.1% ▲ 274,665 雑収入 著作権料・利息等 10,000 42,231 422.3% 32,231 整会懇親会他 150,000 54,000 表彰資金積立取崩し 200,000 200,000 情好金 (小計) 360,000 10,296,231 2860.1% 9,336,231 当年度収入計 17,569,414 26,957,419 153.4% 9,388,005	登録費	2,200,000	2,109,000	95.9%	▲ 91,000	参加者165名(昨年から5名増)
協賛金・助成金 (小計) 2,696,000 2,628,600 97.5% ▲ 67,400	見学会·懇親会他	340,000	373,400	109.8%	33,400	見学会24名、懇親会55名
(小計) 2,696,000 2,628,600 97.5% ▲ 67,400	論文集•展示•広告	56,000	46,200	82.5%	▲ 9,800	論文集, 抜刷り
各種事業・部会等 部会セミナー・講演会 960,000 572,000 59.6% ▲ 388,000 100%RE部会20,000, 推域脱炭素部会222,000 関西支部 160,000 76,059 47.5% ▲ 83,941 シンポジウム参加費76,000, 利息59 ソーラーカー講習会 600,000 802,276 133.7% 202,276 講習会719,776 広告82,500 その他出版物 5,000 0 0.0% ▲ 5,000 (小計) 1,725,000 1,450,335 84.1% ▲ 274,665 雑収入 著作権料・利息等 10,000 42,231 422.3% 32,231 著作権料:35,408 受取利息:6,823 総会懇親会他 150,000 54,000	協賛金•助成金	100,000	100,000	100.0%	0	助成金(札幌市立大学)
部会セミナー・講演会 960,000 572,000 59.6% ▲ 388,000 100%RE部会20,000, 若手研発9,000	(小計)	2,696,000	2,628,600	97.5%	▲ 67,400	
関西支部 160,000 76,059 47.5% ▲ 83,941 シンポジウム参加費76,000, 利息59 202,276 講習会719,776 広告82,500	各種事業•部会等					PV部会3回321,000, 地域脱炭素部会222,000
ソーラーカー講習会 その他出版物 600,000 5,000 802,276 0 133.7% 0.0% 202,276 ▲ 5,000 講習会719,776 広告82,500 雑収入 本 274,665 本 274,665 雑収入 本 274,665 本 274,665 著作権料・利息等 総会懇親会他 表彰資金積立取崩し 雑収入 150,000 200,000 42,231 200,000 422.3% 200,000 32,231 100.0% 著作権料:35,408 受取利息:6,823 株成入 0 100,000 100.0% 0 大和田賞基金取り崩し 雑収入 0 10,000,000 10,000,000 故谷辰夫先生親族から谷辰夫基金として寄付 9,936,231 当年度収入計 17,569,414 26,957,419 153.4% 9,388,005	部会セミナー・講演会	960,000	572,000	59.6%	▲ 388,000	100%RE部会20,000, 若手研発9,000
その他出版物 5,000 0 0.0% ▲ 5,000 (小計) 1,725,000 1,450,335 84.1% ▲ 274,665 雑収入 著作権料・利息等 10,000 42,231 422.3% 32,231 著作権料:35,408 受取利息:6,823 総会懇親会他 150,000 54,000 100.0% ▲ 96,000 18名 表彰資金積立取崩し 200,000 200,000 100.0% 0 太和田賞基金取り崩し 雑収入 0 0 0 0	関西支部	160,000	76,059	47.5%	▲ 83,941	シンポジウム参加費76,000, 利息59
(小計) 1,725,000 1,450,335 84.1% ▲ 274,665 雑収入 著作権料・利息等 10,000 42,231 422.3% 32,231 著作権料:35,408 受取利息:6,823 総会懇親会他 150,000 54,000 100.0% ▲ 96,000 18名 表彰資金積立取崩し 200,000 200,000 100.0% 0 0	ソーラーカー講習会	600,000	802,276	133.7%	202,276	講習会719,776 広告82,500
雑収入 著作権料・利息等 10,000 42,231 422.3% 32,231 著作権料:35,408 受取利息:6,823 総会懇親会他 150,000 54,000	その他出版物	5,000	0	0.0%	▲ 5,000	
著作権料・利息等 10,000 42,231 422.3% 32,231 著作権料:35,408 受取利息:6,823 総会懇親会他 150,000 54,000 100.0% ▲ 96,000 18名 表彰資金積立取崩し 200,000 200,000 100.0% 0 太和田賞基金取り崩し 雑収入 0 0 0 10,000,000 10,000,000 10,296,231 2860.1% 9,936,231 当年度収入計 17,569,414 26,957,419 153.4% 9,388,005	(小計)	1,725,000	1,450,335	84.1%	▲ 274,665	
総会懇親会他 150,000 54,000 100.0% ▲ 96,000 18名 大和田賞基金取り崩し 位 大和田賞基金取り崩し を 10,000,000 で 10,000,000 で 10,000,000 で 10,000,000 で 10,000,000 で 10,296,231 2860.1% 9,936,231	雑収入					
表彰資金積立取崩し 200,000 200,000 100.0% 0 太和田賞基金取り崩し 4 200,000 200,000 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	著作権料•利息等	10,000	42,231	422.3%	32,231	著作権料:35,408 受取利息:6,823
雑収入 0 0 0 10,000,000 10,000,000 故谷辰夫先生親族から谷辰夫基金として寄付 (小計) 360,000 10,296,231 2860.1% 9,936,231 17,569,414 26,957,419 153.4% 9,388,005	総会懇親会他	150,000	54,000		▲ 96,000	18名
寄付金 0 10,000,000 10,000,000 故谷辰夫先生親族から谷辰夫基金として寄付 (小計) 360,000 10,296,231 2860.1% 9,936,231 当年度収入計 17,569,414 26,957,419 153.4% 9,388,005	表彰資金積立取崩し	200,000	200,000	100.0%	0	太和田賞基金取り崩し
(小計)360,00010,296,2312860.1%9,936,231当年度収入計17,569,41426,957,419153.4%9,388,005	雑収入	0	0		0	
当年度収入計 17,569,414 26,957,419 153.4% 9,388,005	寄付金	0	10,000,000		10,000,000	故谷辰夫先生親族から谷辰夫基金として寄付
	(小計)	360,000	10,296,231	2860.1%	9,936,231	
合計 19,549,138 28,937,143 148.0% 9,388,005	当年度収入計	17,569,414	26,957,419	153.4%	9,388,005	
	合計	19,549,138	28,937,143	148.0%	9,388,005	

支出の部 (単位:円)

					(単位:円)
科目	予 算	実 績	B/A	増減	備 考
	А	В	(%)	(▲:減)	
委員会費					
理事会•委員会	50,000	108,880	217.8%	58,880	理事会会場料
総会・懇親会	300,000	284,324	94.8%	▲ 15,676	総会案内開催はがき,総会会場料
表彰費	400,000	71,951	18.0%	▲ 328,049	論文賞, 奨励賞, 功労賞
太和田賞		200,000		200,000	太和田賞(残1,600,000)
谷辰夫賞		243,093		243,093	谷辰夫賞150k,谷辰夫基金から支出93k
(小計)	750,000	908,248	121.1%	158,248	
学会誌					
製作費	3,318,000	3,506,360	105.7%	188,360	学会誌3,376k(平均105p), J-Stage 130k
原稿料	400,000	574,000	143.5%	174,000	予算200頁分に対して287頁分の支払い
校閲料	0	0		0	
郵送料	386,244	356,946	92.4%	▲ 29,298	電子版化による削減
(小計)	4,104,244	4,437,306	108.1%	333,062	
会費•協賛金	123,500	123,500	100.0%	0	ソ振協120,000−,協会けんぽ
研究発表会					
講演論文集J-Stage掲載	416,000	478,500	115.0%	62,500	
見学会・懇親会	300,000	417,365	139.1%	117,365	見学会118k(バス代100k), 懇親会299k
開催費	280,000	570,741	203.8%	290,741	事務局旅費250k・KSES招待費215k
(小計)	996,000	1,466,606	147.2%	470,606	
各種事業·部会等					
部会セミナー・講演会	440,000	223,967	50.9%	▲ 216,033	PV39k, 100RE14k, 地域脱炭素170k
関西支部	320,000	130,640	40.8%	▲ 189,360	研究室探訪費,シンポジウム会場借料,講演謝金
ソーラーカー講習会	310,000	361,382	116.6%		テキスト印刷・郵送費
その他	2,400,000	0	0.0%	▲ 2,400,000	ソーラー建築部会出版費用遅延(資産計上無し)
(小計)	3,470,000	715,989	20.6%	▲ 2,754,011	
維持経費				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
通信•郵送費	310,000	278,187	89.7%	▲ 31.813	郵便料116k,電話料163k,
宣伝費·HP維持費	140,000	14,818	10.6%		GRE2025ポスター制作費・交通費
借室料	1,560,000	1,579,000			130,000/月, 火災保険19k
光熱費	95,000	104,694			電気・水道料
リース料	891,000	682,135	76.6%		複写機・サーバーリース, web会議, 弥生保守
保険料	84,460	65,460	77.5%		業務災害補償保険
消耗品•複写料	60,000	91,363			消耗品62k, 複写料30k
維費	50,000	66,721	133.4%		振込手数料, 谷元会長弔問
表彰資金積立	0	0	100.1%	10,121	
租税公課	0	63,900			2023年度消費税
貸倒損失	0	48,000		48.000	会費徴収不能4名
(小計)	3,190,460	2,994,278	93.9%	▲ 196,182	
人件費	-,200,100	_,001,010	3 3 10 70		
職員給与	6,300,000	6,520,454	103.5%	220,454	給与
福利厚生費	121,000	93,480	77.3%		法定福利費
旅費交通費	300,000	300,465		465	III 1 7 7 7 7 7 7 7 7 7
その他	0	000,400	100.270	100	
(小計)	6,721,000	6,914,399	102.9%	193,399	
法人税等	70,000	70,000	102.9%	100,000	
税理事務所報酬	528,000	528,000	100.0%	0	
(小計)	598,000	528,000	100.0%	0	
当年度支出計	19,953,204	18,158,326	91.0%	▲ 1,794,878	
1			31.0%		谷辰夫基金10,000千円の寄付を含む(実質(特別会計
財産増減額	▲ 2,383,790	8,799,093		11,182,883	

2024年(令和6年)度特別会計収支報告

自:2024年4月 1日 至:2025年3月31日

1. 出版事業

収入の部

科 目	予算	実績	増減
前年度繰越金	0	0	0
書籍売上	51,000	69,300	18,300
合計	51,000	69,300	18,300

支出の部

<u> </u>			
科 目	予 算	実 績	増減
販売経費(パンフ・送料等)	10,000	0	▲ 10,000
期首棚卸し資産	51,000	52,276	
期末棚卸し資産	2,527,500	0	
合計	△ 2,466,500	52,276	
次年度繰越金		0	

期末棚卸し資産内訳

既刊本 0 HB改訂版 合計 0

貸借対照表

2025年3月31日現在

	資産の	部			
科	I		金	額	
I資産の部					
1. 流動資産					
現金			4	22,401	
普通預金			20,8	78,020	内、関西支部
定期預金			12,2	22,947	411,461
出版物棚卸)資産			0	
立替金(職員	年末調整	整)		0	
前払い費用				0	
未収入金			4	15,400	
	流動資	産合計	33,9	38,768	
	合	計	33,9	38,768	

			(単位:円)
負債•純資産	€の部		
科目		金 額	
Ⅱ負債の部			
1. 流動負債			
未払い金		65,828	
前受け金		2,479,589	2025年度会費
預かり金		42,278	源泉税
2. 固定負債		0	
負債の	部合計	2,587,695	
Ⅲ. 純資産の部			
1. 別途積立金		18,900,000	
2. 表彰資金積立金		1,655,232	太和田賞, PV部会
3. 繰越利益剰余金			
前期繰	越利益	1,979,724	
表彰資金積立金	取崩額	200,000	太和田賞
当期和	刊益	8,616,117	
(次年度	繰越金	10,795,841)
純資産の	部合計	31,351,073	
合	計	33,938,768	

以上の通り報告申し上げます。 2025年(令和7年)5月28日

一般社団法人日本太陽エネルギー学会 会長 若尾真治

自:2024年4月1日 至:2025年3月31日

収入の部 (単位:円)

	非収益事業	収益事業	合計	備考
1. 会費収入	10, 663, 732		10, 663, 732	
団体	4, 733, 332		4, 733, 332	
個人	5, 494, 800		5, 494, 800	
シニア	203, 600		203, 600	
学校	10,000		10,000	
学生	0		0	
入会金	222,000		222, 000	
2. 事業収入	14, 210, 511	2, 152, 476	16, 362, 987	
学会誌		1, 918, 521	1, 918, 521	定期購読・論文掲載・広告
書籍		69, 300	69, 300	ハンドブック
各種部会講演会・見学会	648, 059		648, 059	含関西支部
ソーラーカー講習会	719, 776	82, 500	802, 276	ハイブリッド開催
研究発表会登録費等	2, 109, 000		2, 109, 000	札幌市立大学にて開催
見学会・懇親会等	373, 400		373, 400	
論文集売上げ・広告		46, 200	46, 200	
研究発表会助成金	100, 000		100,000	
雑収入・その他	54,000		54,000	
著作権料		35, 408	35, 408	
特別会計収入(表彰資金取崩)	200, 000		200,000	太和田賞基金から取崩し
受取利息	6, 276	547	6,823	
寄付金	10, 000, 000	0	10,000,000	寄付金(2025年度谷辰夫基金に充当)
合計	24, 874, 243	2, 152, 476	27, 026, 719	

支出の部

管理費は非収益事業収入と収益事業収入から按分した

_ 支出の部	管理費は非収益事業収入と収益事業収入から按分した					
	非収益事業	収益事業	支出合計	備考		
1. 事業支出	2, 174, 184	8, 411	2, 182, 595			
部会支出	354, 607		354, 607	含関西支部		
ソーラーカー製作講習会	361, 382		361, 382	ハイブリッド開催		
研究発表会開催費	570, 741		570, 741	泉佐野市開催		
研究発表会見学会等	417, 365		417, 365			
論文集J-Stage掲載料	470, 089	8, 411	478, 500			
その他経費			0			
2. 管理費	14, 706, 230	1, 251, 777	15, 958, 007			
職員給与	5, 997, 276	523, 178	6, 520, 454			
福利厚生費・法定福利費・保険料	146, 186	12, 754	158, 940			
広告費・HP維持費	13, 629	1, 189	14, 818			
会議費(総会・理事会)	393, 204		393, 204			
会議費(その他)			0			
旅費交通費	276, 356	24, 109	300, 465			
通信費	255, 866	22, 321	278, 187	電話・郵送・会費引落手数料等		
消耗品	84, 032	7, 331	91, 363	消耗品62k,複写料30k		
租税公課	58, 772	5, 128	63, 900			
雑費	61, 367	5, 354	66, 721	振込手数料61k,		
諸会費(会費・協賛金)	113, 590	9,910	123, 500	ソーラーシステム振興協会他		
水道光熱費	96, 293	8, 401	104, 694			
賃借料	1, 452, 306	126, 694	1, 579, 000			
リース料	627, 403	54, 732	682, 135			
学会誌制作費	4, 081, 271	356, 035	4, 437, 306	原稿料・封筒代含む		
書籍印刷・発送費		52, 276	52, 276			
支払い報酬 (会計事務所)	485, 635	42, 365	528, 000	会計事務所		
学会賞	515, 044		515, 044			
貸倒損失	48, 000			2023年度会費回収不能額		
合計	16, 880, 414	1, 260, 188	18, 140, 602			
税引前当期利益	7, 993, 829	892, 288	8, 886, 117			
No tine (begin) (7 000 555	70, 000		法人税・住民税		
当期純利益	7, 993, 829	822, 288	8, 816, 117	寄付金収入除き1,183K円の赤字		

2024年度(令和6年度)会計監査報告書

一般社団法人日本太陽エネルギー学会

会長 若尾 真治 殿

一般社団法人日本太陽エネルギー学会 2024 年度(令和6年度)(2024年4月1日より 2025年3月31日)の収支決算報告書について一般社団法人日本太陽エネルギー学会定款 第41条に基づき,決算書,帳簿,伝票,証憑書類を監査した結果,適正に処理,記載されていることを確認した.

2025年 5月7日

監事 相曽一浩

監事 原 人志